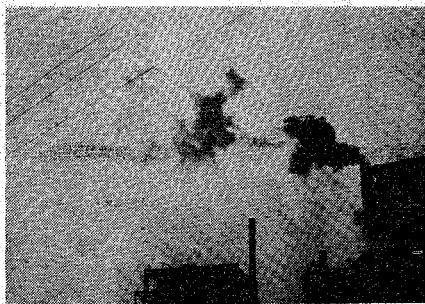




企業と市民の理解を

大気汚染など各種調査実施

◇いまや全国的に「公害」が大きな問題として取りあげられています。◇
◇『大気汚染』、『騒音』、『水質の汚濁』、『臭異常』……。新潟市も決してこの◇
◇例外ではありません。◇
◇市公害課でも、県と協力して、公害の基礎調査を進め、その対策を検討◇
◇しています。公害が、『市民生活そのもの』と『市民生活を支える産業』、◇
◇との因果関係の産物であるところに、難しい問題があります。それだけ◇
◇に、企業良心と市民の理解が必要といえます。◇



もくもくと空にたち昇る煙……大気は汚染される一方だ

5の日は 「一日補導員の日」

です

午前9:30 または午後1:30 に青少年補導センター(中央公民館内)においてください。
市補導員と一緒にバトロールいたします。

申し込み TEL 28-1000番
(内線260番か300番)

※期日 毎月5・15・25日
(毎月5日が公休祭日のときは翌日)

新潟市青少年補導センター



「公害」とは、『西脇新聞』によれば、同じ問題で解決せられた人の懲りませぬ生活環境、求めむな『公害』もしくは『公害』に対する理解がございまして、人の懲りませぬものであります。

昨年、市へ抱き込まれた苦

悩もあらうのです。

公害は、『もともとある

田舎の風景』ですが、この中に

は、『公害』の原因が田

舎の風景』の原因が田

舎の風景』の原因が田